

(別紙4(2))

事業所名: グループハウスおよりの郷Ⅱ

作成日: 平成 31年 3月 22日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	現在、ホームでは備蓄の一覧表を整備されているが、より分かりやすく確認しやすいように、例えば「自然災害対策の防災計画」の中の「備蓄品等一覧表」を参考にして点検日を追加するなど、今後検討することが望ましい。	備蓄等一覧表を、分かりやすくする	『社会福祉施設における避難計画 自然災害対策編』の「備蓄品等一覧表」を参考にして作成し、点検日の追加をする	1ヶ月
2	4	運営推進会議の議題としてヒヤリハットについても挙げることにより「ホームの見える化」に繋がるとともに、ホームの改善策に対する考えについて別の視点から意見を聞く貴重な機会になるものと思われる。今後の取り組みが望まれる。	まずは、ヒヤリハットを挙げてもらう	職員に周知し、些細なことでもヒヤリハットを挙げてもらうよう依頼をする	1ヶ月
3	4	〃	ヒヤリハットの改善策を検討する	みんなの意見で改善策を決める	ヒヤリハット提出後
4	4	〃	運営推進会議の議題に挙げ、「ホームの見える化」に繋げる	運営推進会議開催時に議題に挙げ、皆様の意見を聞き、職員にフィードバックする	開催時
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。